

見積参考資料

工事名：新鶴見橋流量監視局撤去工事

1 本見積参考資料は、積算数量及び任意仮設の積算内容を示したもので、請負契約上の拘束力を生じるものではなく「設計図書」とはならない。

よって、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。

※ 見積参考資料に記載された事項は、当該工事の許容価格算出のために使用した条件であり、入札の公平性並びに円滑化を図るため示したもので、入札者の判断基準等を拘束するものではない。よって、入札者の判断基準と相違する場合であっても変更の対象としない。ただし、現場状況等に相違が生じた場合は、監督員と協議すること。

2 設計金額の表示単位

本工事の設計金額の表示単位は、以下のとおりとする。

項 目	数値処理	単位（円）
1. 単価表（代価表）	小数第3位を切り捨て	小数第2位まで
2. 明細表（内訳書）	一円未満切り捨て	円止まり
3. 直接工事費	—	円止まり
4. 処分費等控除額	一円未満切り捨て	円止まり
5. 共通仮設費積上げ分	—	円止まり
6. 共通仮設費率分	千円未満切り捨て	千円止まり
7. 共通仮設費計	百円未満切り捨て	百円止まり
8. 純工事費	—	円止まり
9. 現場管理費率分	千円未満切り捨て	千円止まり
10. 工事原価	—	円止まり
11. 一般管理費等率分	工事価格が万円単位になるように、万円未満を端数処理	円止まり
12. 一般管理費等積上げ分	一円未満切り捨て	円止まり
13. 工事価格	—	万円止まり
14. 消費税等相当額	—	円止まり
15. 請負工事費	—	円止まり

※諸雑費について

- ① 諸雑費に率があるものについては合計金額が、有効数字4桁になるように諸雑費率以内で端数を計上する。
- ② 諸雑費に率がないものについては合計金額が、有効数字4桁になるよう端数を計上する。

※施工パッケージ型積算について

- ① 積算単価は、有効数字4桁とし、5桁目以降を切上げる。

3 積算条件

本工事は、下記の条件で積算を行っている。

- ①適用単価 令和7年9月16日改定単価

※上記適用単価、積算基準書年版の詳細については以下を参照すること。

<https://www.water.okayama.jp/jigyosha/1/index.html>

『岡山市水道工事設計標準単価の改定について』準用箇所		
【単価改定年月日について】	全文	
【積算基準等の年版について】	○積算基準書年版	『水道事業実務必携』
		『国土交通省土木工事積算基準』
		『土木工事標準積算基準書』
	○労務単価	
	○機械損料	
【岡山市水道局において定める積算要領等について】	○岡山市水道局配水管布設請負工事工事費積算要領	

②積算基準書年版

※設備工事労務費及び材料単価等の算定において、下記の積算基準書等を用いて積算を行っている。各物価資料による価格は平均価格を採用する。（『Web 建設物価』（一財）建設物価調査会及び『積算資料 電子版』（一財）経済調査会を除く。）

○積算基準書

『下水道設計標準歩掛表 第2巻 ポンプ場・処理場』日本下水道協会（令和6年度）

『公共建築工事積算基準』国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（令和5年版）

※労務費の積算において、『下水道設計標準歩掛表 第2巻 ポンプ場・処理場』を優先して適用する。但しポンプ類の据付けにおいては『公共建築工事積算基準』を優先する。

○物価資料

『建設物価』（一財）建設物価調査会（令和7年8月号）

『積算資料』（一財）経済調査会（令和7年8月号）

③間接工事費

間接工事費の工種区分	構造物工事
間接工事費の施工地域区分	<input type="checkbox"/> 一般交通影響あり① <input type="checkbox"/> 一般交通影響あり② <input type="checkbox"/> 一般交通影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 市街地 <input type="checkbox"/> 該当なし（補正なし）
間接工事費等の適用項目	鋼橋門扉等工場原価

④一般管理費等

前払金支出割合	35%を超えるもの
契約保証の方法	金銭的保証

⑤その他

特記仕様書により製品指定した材料は記載メーカー（又は代理店等）の見積りにより単価を決定している。

4 資材価格等

岡山市水道工事設計資材等単価表を岡山市情報公開室（岡山市役所本庁舎2階）にて公表しているので閲覧で確認すること。

5 資材単価

（1）決定単価

本工事は、下記のとおり実勢取引価格調査及び見積りに基づき決定した価格を使用している

名 称	規 格	単位	単価 (円)	備 考
石綿事前調査費	5箇所程度 有資格者による準備、机上・ 現地調査、試料採取、報告書作成	式	150,000	内訳表 第1表
撤去品運搬費	盤類、ケーブル類、鋼管類、廃プラスチック	式	35,000	内訳表 第2表
撤去品処分費	廃プラスチック	式	60	内訳表 第2表
スクラップ評価額	盤類	kg	-21	代価表 第1表
スクラップ評価額	ケーブル類	kg	-300	代価表 第1表
スクラップ評価額	鋼管類	kg	-110	代価表 第1表

※消費税は含まない。